われらが母校！！

北九州市立菅生中学校通信　その２４　文責　田中彰一

○いよいよ３月です
今年度も締めくくりの３月となりました。
春からの新しいステージへ向けて、それぞれに力を蓄えてください。
３年生は卒業までのカウントダウンです。
進路決定も最終局面を迎えています。
懸命に取り組む仲間を、みんな応援しています。
悔いを残すことが決してないように。
最後の最後までベストを尽くしてください。
本日は３年生を送る会も実施されます。
われらが母校での３年間を静かに振り返りましょう。
準備してくれた後輩の皆さん、ありがとうございました。

○一期一会
春は出会いの季節です。
でも同時に別れの季節でもあります。
出会いと別れを繰り返しながら人は成長するものです。
「出会いを大切にしましょう」と教えられてきたはずです。
そもそも人生において「同じ時間」は二度と巡ってはきません。
常に一度きりのものなのです。
だから時間を大切にしなければなりません。
だから目の前の相手を大切にしなければなりません。
同じ仲間と、いつまでも一緒に過ごすことはできません。
これからも会う機会があるかもしれません。
でも、もしかしたら二度と会わないかもしれません。
そういう心持ちで周囲と接することが必要です。
今この瞬間を、いつも大事にできる人になってください。

○卒業式を前に
中学校の先生として、私も多くの卒業生を送り出してきました。
でも卒業式の最後の学級活動は、いつも上手に話をすることができませんでした。
きっと「思いが募る」という状態なのだと思います。
われらが母校の先生方、そして卒業の日を迎える皆さん。
思い出に残る素敵な時間となることを祈っています。